国際交流員による国際理解講座　事業報告

異文化理解サロン 「英国におけるスコットランド」

「違いで驚き、びっくりする」社会より「違いを受け入れる・活かす」と言う社会への転換を目指し、世界の様々な国の文化、習慣、現状、課題等について話を聞き、異文化に対する偏見をなくし、身近に触れ合う機会を府民に提供します。

外国人住民を講師として招き、自国の文化、社会、習慣、話題等についての講演及び交流・質疑応答・意見交換を通して異文化への理解を高め、地域の多文化共生に関心を持ってもらい、推進します。

日時：　2014 年 9 月 6 日（日）　14:00～16:00

講師：
マーク・ガラット　京都府国際交流員（スコットランド出身）

内容：
英国とスコットランドの関係の歴史を踏まえ、英国におけるスコットランドの立場、現状と課題を紹介しました。9 月 18 日に行われたスコットランド自立に関わる国民投票について説明し、自立派と反対派の根拠も解説しました。その後、ディスカッションを行い、参加者が自由に講師に質問できました。

本講座を英語で行いました。

会場：　京都府国際センター　（京都駅ビル 9F）
対象：　英語中級者以上
参加者：　30 名
主催：　（公財）京都府国際センター

アンケート結果：
＊　スコットランド出身の講師から意見と生声を聞けて良かったです。
＊　マークさんのお話がとても整理されていて分かりやすかったです。とても素敵なお話でした。TV の報道を見て分かったことが生の声で更に聞けて良かったです。
＊　熱心な真摯な態度のマークさんのとても有意義な情報をお聞きできました。

講座の様子：